

血漿分画製剤 適正使用のお願い

血漿分画製剤は特定生物由来製品に属します。

特定生物由来製品の使用に際し、医療機関には主に3つの要件が定められております。

使用記録の作成と保管

万が一、**感染症が発生した場合、使用対象となった患者の特定を容易に行うため、製品名、製造番号(ロット番号)、患者氏名・住所、投与日などの記録について、20年間の保管が義務づけられております。**

通常処方時

血液製剤使用簿

出力日
処方箋番号

部署: _____
患者: _____
医薬品: (Lot) 献血アルブミン5%静注12.5g/250mL「タケダ」
バコードNo: XXXXXXXXXXXXXXX

No.	予定日	製造番号	使用状況
1	2023 / /	538628	使用・未使用

私出数 1本 返却数 _____ 実施数 _____

薬剤部 病棟 薬剤部

250mL
5%
特生物
人血清アルブミン
献血アルブミン5%静注
12.5g/250mL「タケダ」

製造番号 538628

使用簿と実物の製造番号が一致しているをご確認ください

定数使用时

済み注射 血液製剤 施用票

診療科・病棟: _____ 投与日: ____年__月__日

患者番号: _____
患者氏名: _____

製品名	製造番号
<input checked="" type="checkbox"/> 献血アルブミン 5% 静注 12.5g/250mL「タケダ」	538628
<input type="checkbox"/> テタノブリン III 静注 250 単位	
<input type="checkbox"/> ケイセントラ 静注用 1000 単位	

使用した製造番号のシールを
全て貼付してください

血液製剤の定数配置薬を使用した場合、この用紙の必要事項(診療科・病棟、投与日、患者番号、患者氏名、使用した血液製剤のチェック)を記載し、使用した製造番号のシール(またはコピー)を全て貼付して、薬剤部に送ってください。血液製剤の補充は済み注射で入力して下さい。製造番号の確認後、薬剤部を送ります。

問い合わせ先 平日: 5739 (薬剤部注射室) 平日時間外および休日: 5738 (薬剤部当直)

薬剤部にて、血液製剤管理システムにより血漿分画製剤が投与された全患者について、製造番号を登録・管理しており、使用簿を添付して薬剤部を送付しております(済み注射除く)。

投与時には患者・医薬品名・製造番号の確認をお願いいたします。

定数使用時は、血液製剤施用票に製造番号のシールを貼って、薬剤部に送付してください。

施用票の製造番号を薬剤部にて登録しております。

血漿分画製剤の済み注射の払い出しは、施用票の確認後となります。

血液製剤施用票は、イントラネットの各種申請・ダウンロードから入手可能です。

ASTRUX version 2.0 文書 検索

各部局提供情報 専用システム・データベース 病院情報マニュアル 要望・障害対応状況 **各種申請・ダウンロード** 利用ガイド

各種申請・ダウンロード 薬剤 表示切替

各種様式ファイル

- 電子カルテ・医療情報システム
- 病棟書類
- 薬剤**
- 薬事委員会
- 褥瘡対策

No.	登録日	タイトル	登録者	サイズ	情報
8	2020/11/04 16:53:22	筋弛緩薬事故報告書(2020.11改訂).docx	薬剤部	18 KB	
9	2020/11/04 16:53:56	向精神薬事故報告書(2020.11改訂).docx	薬剤部	17 KB	
10	2023/06/23 14:01:40	済み注射筋弛緩薬施用票2023.docx	薬剤部	48 KB	
11	2022/12/23 16:05:24	済み注射血液製剤施用票(2022.12改訂).docx	薬剤部	26 KB	

